

□ 出場選手 □

男子

女子

★高体連・ナショナルチーム推薦★

長田 和典（四日市工業高）
 徳田 廉大（みなみ坂TS）
 竹元 佑亮（相生学院高）
 田沼 諒太（相生学院高）
 越智 真（神戸学院大学TC）
 林 大貴（大阪産業大学附属高）
 飯島 啓斗（相生学院高）

林 恵里奈（仁愛女子高）
 牛島 里咲（高崎TC）
 森崎 可南子（ビッグKテニス）
 足立 真美（花咲徳栄高）
 村瀬 早香（京都外大西高）
 上 唯希（園田学園高）
 増井 菜裕（ロイヤルヒル'81）

★地域テニス協会選出★

北海道 池添 克哉（札幌日大高）
 東北 太田代 希唯（岩手高）
 北信越 浮田 光貴（松商学園高）
 関東 沼尻 啓介（湘南工科大学附属高）
 東海 太田 悠介（浜松市立高）
 関西 矢多 弘樹（清風高）
 中国 萱野 靖晃（岡山理科大学附属高）
 四国 寒川 雄太（高松北高）
 九州 田中 啓太（福岡パシフィックTA）

北海道 寺林 詩織（エルバツハTC）
 東北 橘 梨子（日大東北高）
 北信越 窪村 有真（仁愛女子高）
 関東 細沼 千紗（ビッグKテニス）
 東海 鶴飼 美希（恵那農業高）
 関西 山本 ひかり（パームインターナショナルTA）
 中国 寺見 かりん（山陽女子高）
 四国 華谷 和生（新田高）
 九州 山口 真琴（九州文化学園高）

□ 試合方法 □

■ 試合方法 男女ともシングルスのみ

16選手を4人ずつ、A. B. C. Dの4グループに分け、グループごとに総当たりの1次リーグ戦を行う。
 各グループの1位、2位、3位、4位ごとに4人ずつのグループを作って、決勝トーナメントを行い順位を決定する。1位グループのトップの選手が1位となり、4位グループの最下位選手が16位となる。
 全試合 ベストオブ3セットマッチ、第1、第2セットは6オールタイブレイク
 ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレイク。
 同勝率の場合には、JTA規定により決定する。
 ヨネックスTMP-80 2球使用 7-9ゲームスチレンジ

■ 試合組み合わせ(男女とも)

	23日(金)				24日(土)			25日(日)
各組	1X4	2X3	1X3	2X4	1X2	3X4	決T 1R	3決・F

■ シード順位の基準

大会名	優勝	準優勝	Best 4	Best 8	Best 16
全国選抜	80	55	40	25	15
全日本Jr 18	100	70	50	35	25
〃 16	60	40	30	20	10
インターハイ	100	70	50	35	25

- ・全国各地域から推薦された選手についても、上記基準で順位を決定する。
- ・ITF世界ランキング保持者は、上記基準の選考順位と勘案する。
- ・複数の同点選手については、ポイント上位の大会結果を優先する。